

宮内小だより

<http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyauchi-e/>

No. 6

令和8年 8月25日

廿日市市立宮内小学校

2学期がスタートします！

この夏は、最大震度7の熊本大地震、関東の記録的な豪雨等、大きな被害が相次ぎました。学校で行っている防災訓練のもつ意味や重要性を認識し、いざという時の行動指針にしてほしいと思います。

今年度まだ休校になるような大雨の日はありませんが、警報等が変わったこともありますので、緊急時の対応について改めてご家庭でも確認しておいていただくと助かります。

今日8月25日（火）は登校日でした。夏休みの思い出を教えてくれる一方で「友だちに会えるからうれしい」「先生の思い出も教えて」なんて楽しそうな声も聞こえてきました。夏休みの間に頑張った成果の宿題を提出し、ひと安心というところでしょうか。

2学期は、野外活動（5年生）や修学旅行（6年生）、運動会（全校）といった大きな行事がたくさんあります。学級で、学年で、そして学校のみんなで、協力しながら様々なことに挑戦していきましょう。

夏休みが明けるとはいえ、まだまだ暑い日が続くことが予想されます。帽子や日傘、ネッククーラーなどの対策をして、熱中症に気をつけて登下校してください。

政府広報動画「夏休みが終わってほしくない時に見る動画」について

内閣府大臣官房政府広報室と子ども家庭庁が連携し、夏休み時期の子ども・若者を対象にした啓発動画を制作しました。子ども家庭庁では、本動画を通じ、「一人でつらいことは、一緒に話してみませんか？」というメッセージを届け、電話やSNS相談等の選択肢を知っていただきたいと考えています。



イラストレーターのじょじむら氏、声優の梶裕貴氏を起用し、じょじむら氏の描くキャラクターが、夏休みの終わりをゆううつと感じている子ども・若者に向かって梶裕貴氏の声で語りかけるストーリーとなっています。動画はロングバージョンとショートバージョンの2本を掲載しています。

【掲載先】政府広報オンラインウェブサイト
・ロングバージョン(1分43秒)
<https://www.gov-online.go.jp/media/commercials/202607/video-313038.html>
・ショートバージョン(30秒)
<https://www.gov-online.go.jp/media/commercials/202607/video-313039.html>



※ 長期休業明けに向け、政府広報動画「夏休みが終わってほしくない時に見る動画」が公表されました。

地域とともにある学校づくりに向けて

～コミュニティ・スクールを通して～

コミュニティ・スクールは、学校の課題に対して広く保護者や地域住民のみなさんが参画する仕組みです。廿日市市では、子ども達や地域の未来に向けて学校・家庭・地域が社会総掛かりで当事者意識をもって取り組めるよう、全ての小・中学校に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置しています。



7月30日（木）には、学校運営協議会（熟議）を実施しました。今年のテーマは、「『ワクワクする学校』にするためには」とし、地域の皆様と学校とで協議しました。

なぜ今「ワクワク」が必要なのか

児童の「主体性の向上」のためには「ワクワク」（自分自身の興味・関心や問いを軸にすること）こそが、学びの創出につながります。児童だけでなく、私たち教職員も新しいアイデアを楽しみ、ポジティブな変化につなげていくことで、学校全体に活気が生み出せると思っています。

熟議を終えて「ワクワクする学校」のためのアイデアがたくさん出てきました。

- ①チャレンジDAY（自分で決めて学習などに取り組む日）
- ②ロング休憩（ゆとりのある時間の確保）
- ③体験的イベントの実施（地域やPTAと学校が協力してイベントを行う）
- ④地域のイベントへの参加（何にもしない合宿以外のイベントについて紹介）

話し合いで終わらせず、具体的な実践へとつなげ、これからも「地域とともにある学校」をめざして参ります。引き続きよろしくお願いします。



学校評価アンケート（保護者）より

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 1 子供は進んで挨拶をしている | 肯定的評価 75.6% |
| 2 子供は楽しく学校に通っている | 肯定的評価 89.3% |
| 3 子供たちにわかりやすい授業を行っている | 肯定的評価 93.4% |
| 4 本校の取組や子供の様子が各種たよりやホームページでわかる | 肯定的評価 84.3% |
| 5 本校の教育活動に満足している | 肯定的評価 92.9% |

各項目の回答は上記の通りです。いただいたアンケートの結果を分析したり、熟議での話し合いを今後の学校生活に広げたりして、学校教育の充実を図ります。